Allied Telesis

CentreCOM® 8216XL リリースノート

この度は、CentreCOM 8216XL をお買いあげいただき、誠にありがとうございました。
このリリースノートは、付属のマニュアルに記載されていない内容や、ご使用の前にご理解いただきたい注意点など、お客様に最新の情報をお知らせするものです。
最初にこのリリースノートをよくお読みになり、本製品を正しくご使用ください。

1　ソフトウェアバージョン　2.4.2J

2　本バージョンで修正された項目

ソフトウェアバージョン2.4.0Jから2.4.2Jへのバージョンアップにおいて、以下の項目が修正されました。

2.1　ポートトランキングを設定したポートの次のポートに端末を接続した場合、（例えば、ポート1、2にポートトランキングを設定し、ポート3に端末を接続した場合）、本体から該当の端末に対してPingとトラップの通信を行うことができませんでしたが、これを修正しました。

2.2　一部のNMS（Network Management System）で「Intruder Alert」トラップが正しく表示されない不具合がありましたが、これを修正しました。

3　オペレーションマニュアルについて

ソフトウェアバージョン2.4.0Jで、オペレーションマニュアルが「AT-S24/AT-S26 オペレーションマニュアル（J613-M0521-00 Rev.A）」というAT-S24/AT-S26ソフトウェア搭載製品共通のマニュアルに改版されました。
このマニュアルは弊社ホームページに掲載されていますので、同梱のマニュアルが「AT-S24/AT-S26 オペレーションマニュアル」でない場合は、そちらをご覧ください。
初期バージョン以降、どの機能がどのバージョンで追加されたかは、vページ「追加機能と対応ソフトウェアバージョン」に記載されています。

「AT-S24/AT-S26 オペレーションマニュアル」へのリンクはこちら：
http://www.allied-telesis.co.jp/support/8216xl/manual.html

4　注意事項

4.1　GBIC モジュール（1000BASE-X ポート）について

□　本製品は、［Port status and configuration］メニュー内において、1000BASE-Xポートの通信モードを［Half duplex］に設定することが可能です。ただし、1000BASE-X ポートの場合、本製品出荷時点で他の検証機器がないため、本製品同士、および弊社CentreCOM 9006SX/SC、AT-A15との検証のみを実施しています。

□　通信になんらかの問題が発生した場合は、光ファイバーケーブルの抜き差しを行うようにしてください。また、光ファイバーケーブルの抜き差しは、必ずTXとRXの両方を行ってください。

アライドテレシス株式会社
PN J613-M6779-02 Rev.H 020412